

**JAPAN SPORT**

COUNCIL

日本スポーツ振興センター

**スポーツくじ**



私たちは日本スポーツ振興センターの競技力向上事業助成とスポーツ振興くじ助成を得て事業を行っています

作成日: 2024 年 5 月 31 日

# 2023 年度 事業報告書

(自 2023 年 6 月 1 日 ~ 至 2024 年 5 月 31 日)

公益社団法人

日本ボブスレー・リュージュ・スケルトン連盟

公益社団法人日本ボブスレー・リュージュ・スケルトン連盟(JBLSF)は、日本国内のボブスレー・リュージュ・スケルトンの各競技を統括し、代表する団体として、定款に掲げる目的を達成するため、以下の事業を実施した。

## 1. 競技普及振興活動

### (1) そり競技体験会事業

傘下の道府県連盟が主体となり、新型コロナウイルス感染症予防対策を万全にして、小中学生を対象とした体験会事業を実施し、楽しみながらそり競技の魅力を体感してもらうことで、参加者はもとより、家族、友人、学校関係者のそり競技認知度を高めた。

事業名称	開催地	会場	開催日	参加数(人)
プッシュスケルトン体験会	大阪・滋賀	滋賀県立国際情報高等学校	中止	-----
プラスチックそり大会	宮城	太陽の村	中止	-----
スケルトン体験教室	北海道	藤野競技場	2024/2	18(2回開催)
第23回堂垣内杯北海道スケルトン選手権大会			2024/2	6
第64回札幌市民スポーツ大会スケルトン競技			2024/2	29
リュージュ体験教室			2024/2/1	65
ローラーリュージュ:ローラースケルトン体験会	長野県	南長野運動公園	2023/10/15	100

## (2) 選手発掘事業

### ① JSC スポーツくじ事業 タレント発掘

昨年度策定した競技別発掘育成計画書に基づき、ボブスレー・スケルトンは8年、リュージュは15年計画でオリンピックメダリスト有望選手を発掘・育成することを目的に、以下の事業を実施した。

#### ■ボブスレー・スケルトン合同

事業名称	開催地	開催日	のべ参加数(人)
選手発掘テスト2	埼玉県	2023/7/1	19
選手発掘テスト3	愛媛県	2023/7/17	38
育成合宿3	千葉県	2023/8/8～8/10	4
育成合宿5	長野県	2023/10/5～10/8	6

#### ■ボブスレー

事業名称	開催地	開催日	参加数(人)
海外育成合宿2	欧州	2023/12/15～2024/1/1	5
海外育成合宿4	韓国	2024/2/13～3/7	5

#### ■リュージュ

事業名称	開催地	開催日	参加数(人)
育成合宿	長野県	2023/9/18～9/20	5
海外育成合宿1	韓国	2023/11/29～12/9	5
海外育成合宿2	韓国	2024/2/1～2/10	5
巡回指導	北海道/愛媛	2023/8/21～8/23	5
巡回指導	オンライン	毎月1回	5

#### ■スケルトン

事業名称	開催地	開催日	参加選手(人)
選手発掘テスト	長野県	2023/8/5-6	4

### ②委託事業 J-STAR プロジェクト

JSC が開発した APS を活用し、選手発掘をおこなう国家プロジェクトの委託事業として、ボブスレー競技に必要なスプリント能力の向上を図りながら、応募選手の競技特性を検証した結果、スプリント能力と跳躍力に優れた2名の選手(陸上競技者)をボブスレー競技の次年度育成対象選手に認定した。次年度から二刀流選手としての育成を開始する。

#### 【検証合宿】

事業名称	開催地	会場	開催日	参加選手(人)
オンラインセミナー	自宅	オンライン	2023/12/28	3
オンラインセミナー	自宅	オンライン	2024/1/5	3

オンライン セミナー	自宅	オンライン	2024/1/31	3
検証合宿 1	埼玉県	大東文化大学	2024/2/24~2/25	3

### (3) 国際大会・全国大会事業

長野市ボブスレー・リュージュパーク(通称スパイラル)の冬季製氷休止に伴い、JBLSF が運営する冬季大会は今年度も事業を休止した。

夏季に開催するボブスレー及びスケルトンの全日本プッシュ選手権大会は、医科学部所属の医師帯同のもと開催し、実践の場を通じた各選手の競技力強化及びボブスレー、スケルトンの振興普及を図った。

事業名称	開催地	会場	開催日	参加数(人)
2023 全日本プッシュスケルトン選手権大会	長野県	スパイラル	8/26	33
2023 全日本プッシュボブスレー選手権大会				29

### (4) 審判資格者育成事業

審判員資格の取得は、大会運営に必要な競技役員の確保のみならず、選手やコーチの活動における基礎知識の取得にもつながることから、競技委員会や加盟団体と連携して研修会・講習会を開催した。

研修会・講習会では国際審判員資格取得者が講師を務め、競技普及の一助となるよう、参加料・受験料はすべて無料とした。

事業名称	開催地	会場	開催日	参加数(人)
大阪連盟ルール講習会	兵庫県	サンライフ明石	11/11	7

### (5) 長野スパイラル利用拡大推進事業

長野スパイラルの冬季製氷休止に伴い活動休止。

### (6) 広報・資金調達活動事業

新たにマーケティング委員会職員を採用し、マーケティング活動の体制を整え新しいスポンサー規定作成等を行った。

JOC ジョイントマーケティングプログラムにおいて行ったそり競技の体験イベントでは、合計 4000 人以上の方々にブースにお越し頂き、ボブスレー・リュージュ・スケルトン展示(写真撮影)、ローラーソリ体験、体力測定等のコンテンツを体験して頂くことができた。さらに宮城県でのイベントの様子は、NHK 仙台放送局に取り上げられ約 90 秒夕方のニュース内にて放映され、そり競技の認知拡大に大きく貢献した。

HP と X(Twitter)に加え、新たに Instagram の公式連盟アカウントを開設した。運用に関しては、連盟事業及び選手活動の情報共有を積極的に行った。

## 2. 競技者強化と指導者養成活動

### (1) 強化事業

#### -1. ボブスレー

国際競技会派遣参加基準を見直し、身体能力レベルの高い選手尚且つインテグリティ意識の高い選手のみが代表選手に選出するようにした。

事業名称	開催地	事業内容	開催日	参加数(人)
国内強化合宿 1	埼玉県	スプリントトレーニング ウェイトトレーニング インテグリティ教育セミナー 個人面談	2023/7/12～7/14	7
国内強化合宿 2	長野県	スタートトレーニング コンバインドテスト	2023/8/25～8/27	7
国内強化合宿 3	長野県	スタートトレーニング 選手選考会	2023/9/16～9/17	6
アスリートセミナー	オンライン	SNS の利活用 アンチ・ドーピング 選抜選手としての課題発見力 選抜選手における行動規範 個人面談	2023/9/12 2023/9/19 2023/10/3 2023/10/10 個別対応	6

#### -2. リュージュ

米国リュージュ連盟(USLA)とのパートナーシップ契約を当年度も継続し、JOC 海外研さん事業を利用したアメリカ夏季合宿を実施し、氷上スタートトレーニングを中心とした強化トレーニングを、アメリカ・レイクプラシッドでおこなった。

国内合宿は、国際競技会派遣選考規定のコンバインドテストを実施。またフィジカルトレーニング内容の確認と変更を中心に実施した。当初予定していたローラーリュージュは、コース状況が悪く危険な為、中止とした。

事業名称	開催地	目的	実施結果	開催日	参加数(人)
国内合宿 1	長野	①コンバインドテストの実施 ②専門トレーナーによるフィジカルトレーニングの見直し、実施 ③ローラーリュージュによる滑走感覚、滑走フォームの確認	①コンバインドテストを実施。昨年度よりも体重が増加したことに伴い、パワー系種目も大きく向上した結果となり合格点を獲得した。 ②昨年までのウェイトトレーニングの内容を見直し、方法やポイントを指導した。 ③コース状況が悪く中止	2023/6/19～ 6/21	1
海外研さん事業	アメリカ	①専門コーチによる氷上スタートトレーニング ②専門トレーナーによるフィジカルトレーニング ③アメリカ製ソリの提供とフィッティング作業	USLA の協力で、氷上スタートトレーニング、フィジカルトレーニングをアメリカチームと合同で実施。 アメリカチームが開発中のソリの提供を受け、フィッティング等をおこなった。	2022/7/4～9/6	1

国内合宿2	①海外遠征に向けたミーティング ②専門トレーナーによるフィジカルトレーニング ③アメリカ合宿で学んだスタートトレーニングのフィードバック	①遠征計画のミーティングの実施 ②シーズン中のトレーニングメニューの作成、自重トレーニング指導などを実施した。 ③同時期に合宿をしているジュニア選手と合流し、スタートトレーニングを実施した。アメリカ合宿で学んだスタート動作をジュニア選手に指導することで、動きの再認識ができた。	2023/9/18～ 9/20	1
-------	--	--	--------------------	---

### -3. スケルトン

2023年6月よりJSCメダルポテンシャルスポーツ育成のための持続可能なシステム構築支援委託事業(システム構築事業)が新規採択され、日本版FTEMを基にTalent段階の選手をElite段階へ移行できるようシステム構築を目指した事業を実施中である。事業内容はTAを対象に課題抽出やプッシュタイム向上を狙った合宿を重点的に実施した。

事業名称	開催地	会場	開催日	参加数(人)
国内合宿1	長野県長野市	長野市ボブスレー・リュージュパーク 黒姫陸上競技場	2023/8/23～27	4
国内合宿2	北海道泊村	泊村アイスセンター とまりリンク 小樽手宮公園陸上競技場	2023/9/20～27	4
国内合宿3	東京都西区	ハイパフォーマンススポーツセンター	2024/1/9～13	4

## 海外遠征・国際レース参戦事業

### -1. ボブスレー

2023年10月から新人パイロット2名を対象とした海外滑走合宿を実施した。期間中、100本以上の滑走を目標としたがそれぞれ126本、107本と目標を達成した。

2024年1月にボブスレー海外遠征を実施した。参加6名中5名が新人選手であったため、競技能力の現状把握を目的とし、チームや個々の収穫、課題が見つかった。

事業名称	開催地	事業内容	開催日	参加数(人)
海外滑走合宿	リレハンメル	海外滑走合宿	2023/10/25～11/30	2

日程	大会	開催地	順位	出場選手
2024/1/18	ヨーロッパカップ2人乗り 第7戦	サンモリッツ/スイス	20	篠原・加藤
			22	竹内・羽生田
			26	松岡・奥野
2024/2/1	ヨーロッパカップ2人乗り 第8戦	インスブルック/オーストリア	21	篠原・羽生田
			22	竹内・加藤
			28	松岡・奥野

## -2. リュージュ

米国リュージュ連盟(USLA)とのパートナーシップ契約に沿って USLA チームに帯同し、氷上滑走トレーニング、国際大会に参加した。

昨年度に引き続き、国際大会参加を少なくし、氷上滑走トレーニングを中心に実施した。また、指標となるワールドカップ 2 戦、アジア選手権・世界選手権の 4 試合に参加し、順調にワールドカップ本戦にも進むことが出来るようになった。

また世界選手権 U-23カテゴリーランキングでは 7 位に入っている。

USLA チームと帯同していないアジア選手権や、韓国での氷上トレーニングは、韓国リュージュ連盟の手厚いサポートもあり、充実したトレーニングが実施できた。

### ■ワールドカップ / ネイションカップ(=ワールドカップ予選) 男子

日程	大会	開催地	順位	出場選手
2023/12/7	第 1 戦 ネイションカップ	アメリカ・レイクプラシッド	12	小林誠也
2023/12/8	第 1 戦 ワールドカップ		23	
2024/1/12	第 4 戦 ネイションカップ	オーストリア・インスブルック	15	
2024/1/14	第 4 戦 ワールドカップ		26	

### ■アジア選手権 / 世界選手権 男子

日程	大会	開催地	順位	出場選手
2023/12/3	アジア選手権	韓国・平昌	優勝	小林誠也
2024/1/27	U23 世界選手権	ドイツ・アルテンベルグ	7	
2024/1/27	世界選手権		24	

## -3. スケルトン

### ① 強化事業

ユースオリンピック対象選手へ強化事業を実施。滑走経験は 2 年目、経験が少ない中で 3 つのトラックで予選会へ参加しユースオリンピック出場に必要なポイントを獲得した。予選会の結果を経て、ランキング 15 位でユースオリンピックへ出場し、結果は 13 位であった。

その他、身体能力の高い新人選手を対象に海外滑走合宿を実施した。34 本の滑走トレーニングをおこない、滑走経験・技術獲得と適性の見極めを行った。

### ■OMEGA Youth Series Competition

日程	大会	開催地	順位	出場選手
2023/10/28	第 7 戦	ノルウェー・リレハンメル	12	篠原 彩緒
2022/10/29	第 8 戦	ノルウェー・リレハンメル	中止	
2023/11/9	第 9 戦	韓国・平昌	13	
2023/11/10	第 10 戦	韓国・平昌	13	
2023/12/8	第 11 戦	オーストリア・インスブルック	14	
2023/12/9	第 12 戦	オーストリア・インスブルック	13	

## ■ Youth Olympic Games

日程	開催地	順位	出場選手
2024/1/22	韓国・平昌	13	篠原 彩緒

## ■ 海外合宿

事業名称	開催地	開催日	参加数(人)
海外合宿	オーストリア・インスブルック	2023/12/15～2024/1/6	1

### ② システム構築

メダル獲得経験のある外国人アドバイザーを招聘し、選手の競技力向上並びに育成システム構築を見据えた海外滑走合宿を実施した。

事業名称	開催地	開催日	参加数(人)
海外合宿 1	インスブルック/サンモリッツ/リレハンメル	2024/2/2～3/6	3
海外合宿 2	ラプラーニュ	2024/3/10～19	1

### (2) 指導者養成事業

ソリ競技発展の源になる、資格を有した指導者の育成と、継続的なコーチング技術の研鑽目的で、以下の事業を実施した。

#### ■ 専門科目講習会

専門科目講習を対面実施し、受講者3名中2名が公認コーチ 3 資格を取得した。

事業名称	開催地	会場	開催日	参加数(人)
公認コーチ 3 養成講習会	長野市	長野市スパイラル	2023/9/9・10	2
公認コーチ 3 養成講習会	札幌市	藤野リ्यूージュ競技場・藤野地区センター	2024/2/10・11	1

※認定は 2024 年 9 月を予定

#### ■ 2023 年度公認コーチ資格講習

2023 年度講習会実施後、専門科目受講完了者 2 名の資格申請を日本スポーツ協会へ行った。

2024 年度も継続受講者のみを対象として講習を実施する旨を日本スポーツ協会へ通達した。

### (3) 長野スパイラルそり競技調査研究事業

長野スパイラルの冬季製氷休止に伴い、スパイラル機材を活用した同事業は休止した。

#### (4) 医科学サポート推進事業

JOC が掲げる「人間力なくして競技力向上なし」の体現を目指し、3 競技の強化後方支援として、競技力向上に繋がる選手教育や医・科学サポート活動、その研究支援などを行った。

また、人間力の向上を目指し、インテグリティ教育の推進を担った。なお、コーチの資質能力向上や指導力向上に繋がる医・科学情報の提供も念頭に入れ、活動に従事した。これらの活動に関しては、3 競技の強化方針ならびに計画に基づいた連携のもと、計画的に行ったものであり、医・科学部の単独事業で行ってはいない。

上記に基づき、以下の年間活動と事業を実施した。

##### ① 年間活動

活動名称	目的	対象者
行動規範、行動指針を基にした インテグリティ教育	行動規範と行動指針を基に、JOCアプリケーションなどを活用しながら継続的に教育を行うことで、社会に相応しい人間力を身に着けることを目的とする	加盟選手 スタッフ
サプリメントポリシーの運用	派遣対象選手に対して、アンチ・ドーピングを目的に、策定したサプリメントポリシーを運用し、利用管理を行う	派遣対象 選手
要望、状況に応じた 医・科学サポート	競技力向上につながるトレーニングやコンディショニングを目的に、要望と状況に応じて医師やトレーナー、管理栄養士、科学スタッフによる医・科学サポートを行う	派遣対象 選手
全日本ブッシュ選手権大会 現地医療対応	大会参加者の安全、健康管理を目的に医師を現地に派遣する	大会参加 選手
アンチ・ドーピング教育	派遣対象選手のドーピングに対する知識の獲得、ならびにアンチ・ドーピングを目的に教育啓発活動を行う	派遣対象 選手 スタッフ

##### ② 事業

事業名称	開催地	事業目標	開催時期	人数(人)
3 競技合同会議	東京都 (ハイブリッド開催)	・強化・育成戦略、中長期計画の共通認識の促進 ・選手、連盟のコミュニケーションの促進 ・行動規範、行動指針を基にしたインテグリティ教育の促進 ・競技力向上につながる医・科学情報の理解	2023/9/3-4	選手 11 名 スタッフ 25 名
アンチ・ドーピング 基礎研修	東京都(ハイブリッド開催)	アンチ・ドーピングに関する基礎知識の習得	2023/9/19	選手 14 名 スタッフ 12 名
アスリートセミナー	オンライン	本連盟の強化対象になる選手に対してコンプライアンスとインテグリティ教育を行い、日本を代表して活動するに相応しいアスリートを養成する	2023/9/12 2023/9/19 2023/10/3 2023/10/10	選手 14 名 スタッフ 12 名

			2023/10(各選手個別面談日程別)	
次世代ターゲットアスリート事業報告会	東京都(ハイブリッド開催)	事業を通して獲得した、持続的な選手強化・育成に寄与できる知見の共有と活用	2023/6/25	選手 8名 スタッフ 15名

以上